■形式構成組合せ表

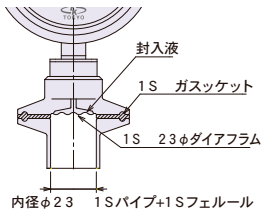
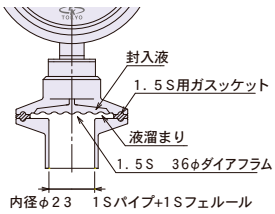
		S											
サニタリー型　基本型式		S											
直結・隔測型ケース	標準立型		A										
	ケース裏出し型		T										
	壁掛型		B										
	パネル埋込型　3ヶ所ビス留め型		D										
	パネル埋込型　裏バンド固定式		DB										
形状	ヘルール接続　P.35			C									
	ナット接続　P.35			N									
	メール接続　P.36			M									
洗浄栓付　R¼、R⅜、G¼B　P.38					Q								
隔測リード線付　長さご指定ください。						L							
脈動防止対策 P.38	グリセリン封入						O						
	ダンプナー組込み						V						
放熱管型組込型	30mm フィン型放熱管							HS					
	60mm フィン型放熱管　P.36							H					
	スパイラル型放熱管　P.36							HK					
	20mm パイプ型放熱管							HT2					
	60mm パイプ型放熱管　P.36							HT6					
電気接点	1 接点付								E				
	2 接点付								2E				
	コンタクト接点式　詳細 P.15～P.18									表示無し			
	マイクロスイッチ式　詳細 P.19～P.22									M			
	光電スイッチ式　詳細 P.23～P.26									P			
規格	ISO 規格　8A、10A、15A、1S、1.5S 2S、2.5S、3S、4S										左欄から選定		
接続規格	ISO ヘルール、ナット、メール											S	
	SQ フランジ											SQ	
	インラインフランジ											SIN	
文字盤径	60φ型												60
	75φ型												75
	100φ型												100
	150φ型												150

- 詳細仕様は左ページ P.41 と組合せてお選びください。
- 形式組合せは上記一覧表の中の必要な項目の記号をお選びください。
- その他の仕様は箇条書きでご指示ください。
- 指示計部詳細は P.5 ～ P.10 をご参照ください。
- 形式、性能、使用温度条件等に関するご質問、及び CIP 洗浄時、SIP 滅菌時の圧力計が受ける温度影響や、特に 1S サイズの膜径の圧力計及び、1.5S の低圧レンジの圧力計には注意を要しますので、お気軽にご相談又はお問い合わせください。
- 各種放熱管別使用最高温度表 P.40 をご参照ください。
- ヘルールタイプに使用されるクランプバンドの耐圧は、メーカー指定では一般的に 1MPa 以下となっております。
  最高圧力レンジが 1MPa 以上の製品をご使用の際は、耐圧の充分あるクランプバンド及びガスケットを選定してください。

- **1S ヘルール配管に 1.5S ヘルール用ダイヤフラム付圧力計を取付けた場合の問題点**

ダイヤフラムは 1.5S のほうが 1S より直径が大きいので、対温度特性は大変有利ですが、1S 配管に接続しますと液溜まり（右図参照）が生ずる為、特に食品、医薬用品には不向きな場合があります。
従って 1S 配管には必ず正規の直径 1S 用ダイヤフラムを使用したサニタリー圧力計をご使用ください。
高温測定のご使用条件が有る場合は、1.5S 以上の配管で設計される事をお勧めします。

1S ヘルール付圧力計
正しい接続方法



1.5S ヘルール付圧力計
問題の生ずる接続方法